

YOSHIDA

Yoshida Group

120th

歯周外科をメイン
とした症例を多数報告

ネクストビジョンプラス

ペリオ会

2026

院内教育・患者指導
クリニック全体の活用例

ハイジーンワーク
患者説明から
メインテナンスまで



2026年12月1日(火)～31日(木)

WEB
オンデマンドセミナー



参加費
無料



時間
いつでも視聴可能

講師



関根 聡 先生
関根歯科医院 開業



野田 昌宏 先生
両国デンタルクリニック 開業



山脇 史寛 先生
泉岳寺駅前歯科クリニック 開業



小倉 陽子 歯科衛生士
四条烏丸歯科クリニック 勤務

50音順

●販売名：ネクストビジョン 一般的名称：可搬型手術用顕微鏡・手術用顕微鏡・架台式手術用顕微鏡・歯科用口腔内カメラ 届出番号：13B1X00133000079（一般特管設置）
製造販売元：株式会社吉田製作所 東京都墨田区江東橋1-3-6 ※ネクストビジョンプラスの販売名はネクストビジョンです。

お申込み ヨシダHPよりお申込みください



ヨシダ



<https://y-qv.com/go/oWVg9C>

スマホからQRで簡単アクセス▶



ヨシダホームページより
お申込みください。
※G-PLUSへの会員登録が必要です。



ご登録のアドレスへ
申込み完了メールが
届きます。



開催期間中はG-PLUS「マイページ」より
視聴ページにアクセスしてご視聴ください

「G-PLUS」会員登録
セミナー受講方法・内容に関するお問合せ

g-plus@yoshida-dental.co.jp

※メールでの受付・回答のみとさせていただきます。
※お問合せは順次対応させていただきますが、状況により回答までお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。

ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

講演プログラム

「臨床・教育・学術活動 幅広く活用するネクストビジョン」

当院ではネクストビジョンを用いた動画記録により、治療内容を直感的かつ分かりやすく伝える映像システムとして活用している。本講演では、

①日常臨床における診療記録および患者説明 ②リアルタイム動画や記録動画を活用した院内教育 ③学会・講演における症例提示を紹介する。動画ならではの豊富な情報量を生かした情報共有や教育効果、患者理解の向上について、実際の運用例を交えながら、その有用性と今後の可能性を紹介する。



関根 聡 先生

略歴 新潟大学歯学部 卒業
東京医科歯科大学口腔機能再建学講座
医療法人恵仁会関根歯科医院 理事長
日本臨床歯周病学会 認定医
アメリカ歯周病学会(AAP)会員
JIADSペリオコース 講師

「Nextvisionがもたらす歯周治療の変化 — 拡大視野を日常臨床へ —」

拡大視野による治療は、歯周外科などの限られた処置だけでなく、日常的な歯周治療においても多くの情報をもたらす。当院ではNextvisionを口腔衛生指導からSRP、歯周外科まで幅広く活用している。本講演では、実際の臨床動画を提示しながら、拡大視野によって何が見えるようになり、それが患者との情報共有や歯周治療時の視認性、診療スタイルにどのような変化をもたらしたのかを紹介したい。



野田 昌宏 先生

略歴 奥羽大学歯学部 卒業
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
歯周病学分野 修了
両国デンタルクリニック 院長
東京科学大学歯周病学分野 非常勤講師
日本歯周病学会 専門医
日本レーザー歯学会 専門医

「歯周治療における“ネクストビジョン”の活用」

日々の歯周治療における「ネクストビジョン」の実践的な生かし方を提示する。高倍率・高画質の拡大視野下で行うスケーリングやルートプレーニングの手技と実践例に加え、術野や症例に合わせた柔軟なアプローチなど、明日からの臨床現場にすぐ取り入れられる具体的なポイントを解説する。

さらに、ネクストビジョンならではの「動的な映像記録」を生かし、患者の治療への理解と安心感をより深める視覚的で効果的な情報共有のあり方についても言及する。



山脇 史寛 先生

略歴 日本大学歯学部 卒業
日本大学歯学部附属病院 研修診療部
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 歯周病学分野 修了
泉岳寺駅前歯科クリニック 院長

「見えるから変わる NVを用いたハイジーンワーク」

本発表では、NV(ネクストビジョン)を活用したハイジーンワークについて「教育への活用」と「患者情報提供への活用」の2つの視点から報告する。NVによる映像の共有・記録は、処置の振り返りや技術習得を支援するとともに、スタッフ間の情報共有や継続的な口腔管理にも活用できる。また、患者自身が口腔内の状態を視覚的に理解しやすくなり、セルフケアへの意欲向上にもつながる。本発表を通じ、NVを活用したハイジーンワークの可能性を提示する。



小倉 陽子

歯科衛生士

略歴 大阪歯科学院専門学校 卒業
医療法人泰歯会 四条烏丸歯科クリニック 勤務
日本歯周病学会 定歯科衛生士